

川崎 CN ブランド及び川崎メカニズム認証制度が 第 9 回 SX アワード優秀賞を受賞しました

9 月 2 9 日（火）に開催された一般社団法人サステナブル経営推進機構（S u M P O）が主催する「第 9 回 S X (エスエックス) アワード」表彰式において、「川崎 CN (シーエヌ) ブランド及び川崎メカニズム認証制度」が優秀賞を受賞しました。

本市では、企業の製品・技術が社会全体の CO₂ 削減にどのように貢献しているかを「削減貢献量」として定量的に評価・認定する取組を先駆的に着手及び継続しており、今回の受賞はその点が高く評価されたものであり、当日は表彰状が授与されました。

1 第 9 回 S X アワード表彰式概要

- (1) 日時 9 月 2 9 日（火）15:00～19:00
- (2) 会場 イイノホール&カンファレンスセンター
(東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 4 階)
- (3) 主催 一般社団法人サステナブル経営推進機構（S u M P O）
- (4) 内容 ・表彰式
・大臣賞事例発表
・ポスターセッション
- (5) 問合せ先 事務局メールアドレス eco-pro@sumpo.or.jp



表彰状を受け取る
川崎 CN ブランド等推進協議会
足立芳寛会長（右）



優秀賞受賞者集合写真
足立芳寛会長（左から 2 番目）



ポスターセッションの様子

■川崎 CN ブランド等推進協議会 足立芳寛会長（特定非営利活動法人産業・環境創造リエゾンセンター理事長）の受賞コメント

川崎 CN ブランド及び川崎メカニズム認証制度が SX アワード優秀賞を受賞したことを大変光栄に思います。本制度は、川崎市発の製品・技術・サービスをライフサイクル全体の視点から評価し、脱炭素社会の実現に貢献する取組として、協議会メンバーと共に推進してまいりました。川崎 CN ブランドは、2009 年度の制度創設から、これまで 153 件の認定を行い、認定企業の皆様、それを支える多くの関係者の皆様の取組が評価されたものと受け止めています。

今後も川崎 CN ブランド及び川崎メカニズム認証制度の取組が多くの市内企業に浸透するとともに、幅広く全国へ波及し、持続可能な社会の実現に結びついていくことを期待しています。



2 SXアワード受賞について

(1) 表彰受賞名

第9回SXアワード優秀賞

(2) 受賞案件

川崎CNブランド及び川崎メカニズム認証制度

(3) 受賞者名

川崎CNブランド等推進協議会（別紙参照）

(4) 受賞理由（選評より）

- ・川崎CNブランド等推進協議会は、自治体主導のもと地域企業と連携しながら、長期的かつ継続的に脱炭素化を推進する枠組みを構築している点が高く評価されました。
特に、企業の製品・技術が社会全体のCO₂削減にどのように貢献しているかを「削減貢献量」として定量的に評価・認定する仕組みは、新たな産業価値の創出と地域振興を両立する先進的な取り組みです。
- ・現在では広く認知されつつある削減貢献量の考え方に対し、本取り組みは世界的にも認知が進んでいなかった段階から先駆的に着手し、十数年にわたり継続してきた点が高く評価されました。
- ・行政、企業、地域が一体となった実践モデルとして完成度が高く、他地域への展開の可能性も有しており、今後は脱炭素にとどまらない環境価値の統合的な評価・創出へと発展していくことが期待されている点が意義深い取り組みです。

● SXアワードについて



SXアワードは、サステナビリティ・トランスフォーメーション（SX）※の実現に貢献する優れた製品、サービス、技術、ソリューション、ビジネスモデル、事業活動などを表彰する制度です。今年度は、57件の応募があり、受賞は大臣賞5件、優秀賞5件、奨励賞10件、計20件となります。

（URL）

https://sumpo.or.jp/news/9th_sx_awards_release.html?channel=main

※サステナビリティトランスフォーメーション（SX）…社会のサステナビリティと企業のサステナビリティを「同期化」させていくこと、及びそのために必要な経営・事業変革（トランスフォーメーション）を行うこと。「同期化」とは、企業が社会の持続可能性に資する長期的な価値提供を行うことを通じて、社会の持続可能性の向上を図るとともに、自社の長期的かつ持続的に成長原資を生み出す力（稼ぐ力）の向上と更なる価値創出へとつなげていくことを意味します。

（出典：経済産業省「サステナブルな企業価値創造のための長期経営・長期投資に資する対話研究会（SX研究会）報告書」）

https://www.meti.go.jp/policy/economy/keiei_innovation/kigyokaikei/itoreport3.0_r.pdf

<問合せ先>

川崎市環境局脱炭素戦略推進室

高橋

電話 044-200-2364

（内線29202）

川崎CNブランド及び川崎メカニズム認証制度

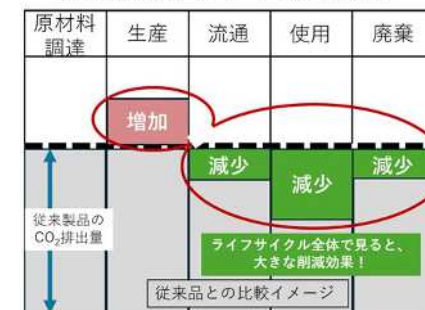
別紙



【川崎CNブランド】

- 川崎発の製品・技術、サービスの原材料調達から廃棄・リサイクルまでのライフサイクル全体でのCO₂削減への貢献を認定する制度
- 前身の制度を含めると平成21（2009）年度から実施しており、これまでに153件を認定

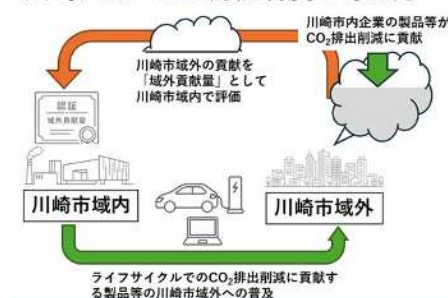
川崎CNブランドの考え方



【川崎メカニズム認証制度】

- 市内企業の環境技術について、ライフサイクル全体を考慮した「市域外での温室効果ガス削減に貢献する量（域外貢献量）」を評価し認証する制度
- 平成25（2013）年度から実施しており、これまでに42件を認定

川崎メカニズム認証制度の考え方



【川崎CNブランド等推進協議会】

- 川崎商工会議所、（公財）川崎市産業振興財団、（特非）産業・環境創造リエゾンセンター、川崎信用金庫及び川崎市で構成され、川崎CNブランド及び川崎メカニズム認証制度を運営しています。
- ホームページをぜひ御覧ください。（<https://www.k-co2brand.com>）

川崎CNブランド等推進協議会HP→



川崎CNブランド及び川崎メカニズム2025認定について

別紙

●ブランドは10件（うち大賞2件）を認定し、メカニズムは3件を認証

1 役目を終えたターポリン素材を活用したUpcycle製品 大賞  【会社名】株式会社SKLO（スクロー） 【企業規模】中小企業 【製品・技術の概要】 使わなくなった広告幕や廃材に新たな価値を与えるアップサイクル小物。使用済みのターポリンをバッグや小物の材料として活用することで、バージン素材のターポリンを使用した製品と比較して約98%のCO₂排出量を削減。	2 カーボンニュートラルに貢献する廃棄物処理サービス 【川崎メカニズム同時認証】 大賞  【会社名】株式会社クレハ環境 ウェステックかながわ 【企業規模】大企業 【製品・技術の概要】 廃棄物の焼却廃熱を活用して発電する廃棄物処理サービス。新たなボイラークリーニング技術の導入や蒸気タービンの特性変更により発電量を向上し、地域に非化石電源由来の電力を供給することで、従来の廃棄物発電施設と比較して約7%のCO₂排出量を削減。
--	---

	事業者名	製品・技術、サービス	企業規模・業種	メカニズム
3	出光興産株式会社 出光ルプテクノ株式会社京浜事業所	ダフニースーパーハイドロST	大企業・ 製造業	—
4	花王株式会社川崎事業場	キュキュット ecoペコボトル つめかえ用超特大サイズ 各1,250ml	大企業・ 製造業	—
5	J F E スチール株式会社 東日本製鉄所（京浜地区）	洋上風力基礎構造部向け大単重厚鋼板 「J-TerraPlate®」	大企業・ 製造業	—
6	株式会社東芝 セキュリティ・自動化システム事業部小向工場	CYTHEMIST™（サイテミス）	大企業・ 製造業	認証
7	株式会社東芝 防衛・電波システム事業部 小向工場	航空機搭載用搜索レーダアンテナ (014602160G1)	大企業・ 製造業	—
8	株式会社東芝防衛・電波システム事業部小向工場 東芝電波テクノロジー株式会社	C帯固体化二重偏波気象レーダ（TW4625）	大企業・ 製造業	—
9	日崎工業株式会社	フリーノマドベース Free Nomad Base	中小企業・ 製造業	—
10	株式会社YAMANAKA 川崎工場	YAMANAKA eco-plant 4000	中小企業・ サービス業	認証